

# 提案書要約

- 1 事業名 「学ぶ、感じる、やってみる」ことで進む資源循環体験プログラム
- 2 応募者名 株式会社ごみの学校
- 3 内容

## ■目的・位置づけ

株式会社ごみの学校（以下ごみの学校）・株式会社アイクリエイトが運営を行う社会課題解決に向けたサステナブル人材のコミュニティ、「Planners」は本事業において「学ぶ、感じる、やってみる」ことで進む資源循環体験プログラムを構築し、実装を目指します。  
東京都においてプラスチックの水平リサイクルやワンウェイプラスチックの削減に向けて取組を進めていく中で、多くの企業担当者が、ごみやプラスチックリサイクルのことを深く理解している状態ではない。  
そこで、本事業において、資源循環に関して体験を通じて学べる機会を提供することで、東京都のプラスチック循環を進めていくことにつながると考え、本事業を提案する。

## ■実施内容

### ■資源循環プログラムの提供

本事業では①学ぶ・②感じる・③やってみる・④実行するの4つの情報提供の場を東京都内の社会人向けに提供することで、資源循環の課題を自分事化しながら、課題に対して正確な計画を立て実行していく機会をつくり、東京都でのプラスチックに関する取組を推進していくことに貢献していきたいと考えている。

### ■情報ポータル作成

今回のプログラムで得た情報やプログラムでのワークショップや視察の様子や、参加者や資源循環に関する技術を持つ業者をつなぐ情報ポータルを作成することで、有益な情報を広く提供する仕組みをつくっていきたく考えている。外向けにも本プログラムの情報を発信することで、プログラム参加者以外へも興味関心を向けてもらうきっかけをつくっていく。

### 資源循環体験プログラム



### 情報ポータルの作成



## ■本事業において期待される効果

- ①資源循環プロフェッショナル人材の育成
  - ・廃棄物のプロによる座学
  - ・ワークショップによりわかりやすい理解
  - ・現場を知ることによって実体験を得られる
- ②精度の高い計画の立案
  - ・過去に多くの取組実績があるチームがサポート
  - ・実行に移すために必要なリソースも十分得られる。
- ③参加者でのネットワークの創造
  - ・参加企業及び本事業関連の事業者によるネットワークの構築
  - ・定例化することで、ネットワーク参加企業数・エリアを拡大していくことができる。

東京都内での循環を目指すために必要な人材・ネットワークの確保ができる

## ■取引実績



■ごみの学校  
ごみセミナー（プラスチック）  
オンライン開催  
お笑い芸人：滝沢秀一さん  
参加者：459名の参加者



■Planners  
530ACTION  
多くの個人・企業・団体を巻き込んだアクションを巻き起こす企画の実施

## ■実施体制と各社の役割



全体統括  
事業の実施運営  
（座学・ワークショップ等）



企画共同運営  
（PR・ポータル製作）